

記載例

第 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会
会 長 〇 〇 〇 〇 様

フォーラムの事務局を担う団体の所在地、団体名、代表者氏名を記入し押印する。

(団体の所在地)
(団体名)
(代表者氏名)

印

千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成金交付申請書

令和〇〇年度において、千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成金(地域福祉フォーラム設置支援事業)の交付を下記のとおり受けたいので、千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の目的及び内容

地域福祉フォーラムを設置し、△△地区の地域づくり等を検討し、△△地域の活性化を図る。

2 事業の対象区域

(基本) _____
(小域) 〇〇市 △△地区

3 事業期間及び交付額

(1) 期 間 : 令和 8年度~令和10年度
(2) 交付申請額 : 令和 8年度 240,000 円
令和 9年度 200,000 円
令和 10年度 160,000 円

・助成限度額は、1地区あたり60万円です。
・助成期間は原則3年間ですが、希望により2~5年の範囲内で期間設定が可能です。
・記入欄が足りない場合は下に続けて記載してください。

添付書類

- (1) 資金・事業計画書(別紙9)
- (2) 団体に関する調書(別紙10)
- (3) 市町村長の意見書(別紙11-2)
- (4) 定款、寄付行為又は規約、役員名簿(写し、書式自由)
- (5) その他応募事業を理解するための参考となる資料(団体の会報等)

※ 2の事業の対象区域には、該当する区分に「基本の場合は市町村名(例:〇〇市)」「小域の場合は地区名(例:〇〇市△△地区)」を記入する。

※ 3の期間が3年を超える場合、5年の範囲内で各年度の交付申請額も記入すること。

※ 2年目以降の申請にあつては、変更がない場合、添付書類(2)~(5)は省略できる。

記載例

別紙9

資金・事業計画書

1 資金計画

(単位：千円)

	事業名	金額	内 訳	
1年目 (令和8年度)	・ 実行委員会の開催	10	会議費	10,000円
	・ 事務所のオンライン 体制整備	115	消耗品費	115,000円
	・ 他フォーラム視察	20	旅費	20,000円
	・ 勉強会の開催	15	謝金	10,000円
			会議費	5,000円
	・ 住民アンケート調査	50	印刷代	40,000円
			通信運搬費	10,000円
	・ フォーラムの開催	30	印刷製本費	20,000円
			消耗品費	10,000円
	小 計	240		
2年目 (令和9年度)	・ 実行委員会の開催	10	会議費	10,000円
	・ 事務所のオンライン 体制整備	60	通信運搬費	60,000円
	・ 専門部会の開催	10	会議費	10,000円
	・ フォーラムの開催	30	印刷製本費	20,000円
			消耗品費	10,000円
	・ 要援護者マップ作成	70	印刷製本費	70,000円
	・ 広報活動	20	消耗品費	20,000円
	小 計	200		
3年目 (令和10年度)	・ 実行委員会の開催	10	会議費	10,000円
	・ 事務所のオンライン 体制整備	60	通信運搬費	60,000円
	・ 専門部会の開催	10	会議費	10,000円
	・ フォーラム開催	30	印刷製本費	20,000円
			消耗品費	10,000円
	・ 要援護者サポーター の養成	30	謝金	10,000円
			消耗品費	20,000円
	・ 広報活動	20	消耗品費	20,000円
	小 計	160		
	合 計	600		

※ 2年目以降の申請の場合も、1年目からすべて記載すること。

※ 事業（計画）が3年を超える場合、5年の範囲内で各年の計画についても記入すること。

記載例

別紙9

2 事業計画

今年度の事業（活動）の内容
<ul style="list-style-type: none">○ 地区社協の中に地域福祉フォーラム実行委員会を組織する。○ 実行委員会メンバーで、先駆的な他フォーラムを視察する。○ 地域福祉フォーラムのあり方について勉強会を開催する。○ 地域住民に対して、地域で不足するサービス、フォーラムへの参加の意向、フォーラムへ期待すること、フォーラムで検討すべきテーマ等を把握するため、自治会・民生委員等の協力のもと、地区内各世帯へアンケート調査を実施する。○ アンケート結果をもとに、地域の様々な団体・個人が参加する地域福祉フォーラムを開催する。
次年度以降の事業（活動）の内容
<ul style="list-style-type: none">○ 実行委員会を開催する。○ 前年のアンケート、地域福祉フォーラムで出された意見をもとに、個別事案の検討を行う専門部会を設置する。<ul style="list-style-type: none">・福祉サービス部会(不足しているサービスと既存・新規資源の検討)・防災・防犯部会・子育て支援部会・地域福祉活動計画等の計画策定作業部会○ 地域福祉フォーラムを開催し、専門部会の検討結果を報告。新たな地域福祉活動の担い手をフォーラムで募集する。○ 実行委員会、専門部会、フォーラムの参加者など幅広いメンバーで力を合わせ、要援護者マップを作成。○ 認知症になっても障害を持っても暮らしやすい地域にするために、要援護者サポーターを養成する。

※ 申請時点で予定している事業（案）について、わかる範囲で記載すること。

※ 次年度以降の事業(活動)の内容には、助成期間以降の将来の活動も記載すること

記載例

申請様式（別紙11-1）「地域福祉フォーラム設置支援事業に係る意見書」

		基本	小域
フォーラムの区分・対象区域		<p><基本・小域フォーラムとも共通></p> <p>「フォーラムの区分・対象区域」の欄には、該当する区分に「基本の場合は、市町村名(例：〇〇市)」「小域の場合は、地区名(例：〇〇市△△地区)」を記入してください。</p>	
事務局を担う団体名			
代表者名			
活動対象区域		〇〇市町村全域	〇〇市町村△△地区
市町村圏域の区域設定に係る基本的考え		〇〇市町村全域が福祉圏であり、地域福祉計画の区域設定は同一であり、地域福祉の推進に向けて協働・連携を図ることが期待できる。	△△地区については、地域福祉計画における小域福祉圏と合致している。
地域福祉フォーラムに対する活用・支援の基本的考え		例① 地域づくりのあり方・取り組み方を考えていく話し合いの場・協働の場として活用・支援したい。	
		例② 地域福祉活動計画の策定を支援したい。	
意見	活動区域に対する意見	申請の活動区域は、本市町村の地域福祉施策推進上の区域設定と一致している。	
	団体に対する意見	申請団体は、当該区域で福祉活動を長年行っている団体が事務局を担い、地域様々な団体の参加が見込まれる活動に向け準備を進めており、当該区域で地域づくり等を推進する団体として適当と思われる。	
見	総合的な意見	例① 申請団体は、当該区域における様々な地域福祉推進活動に取り組んでおり、今後より一層、活動の幅を広げていくことが期待されることから、地域福祉フォーラムを進めていく団体として適当と思われる。	
		例② 地域の多くの団体が協力の意向を示しており、地域福祉の重要性を共有し、そのネットワークの形成に期待する。	